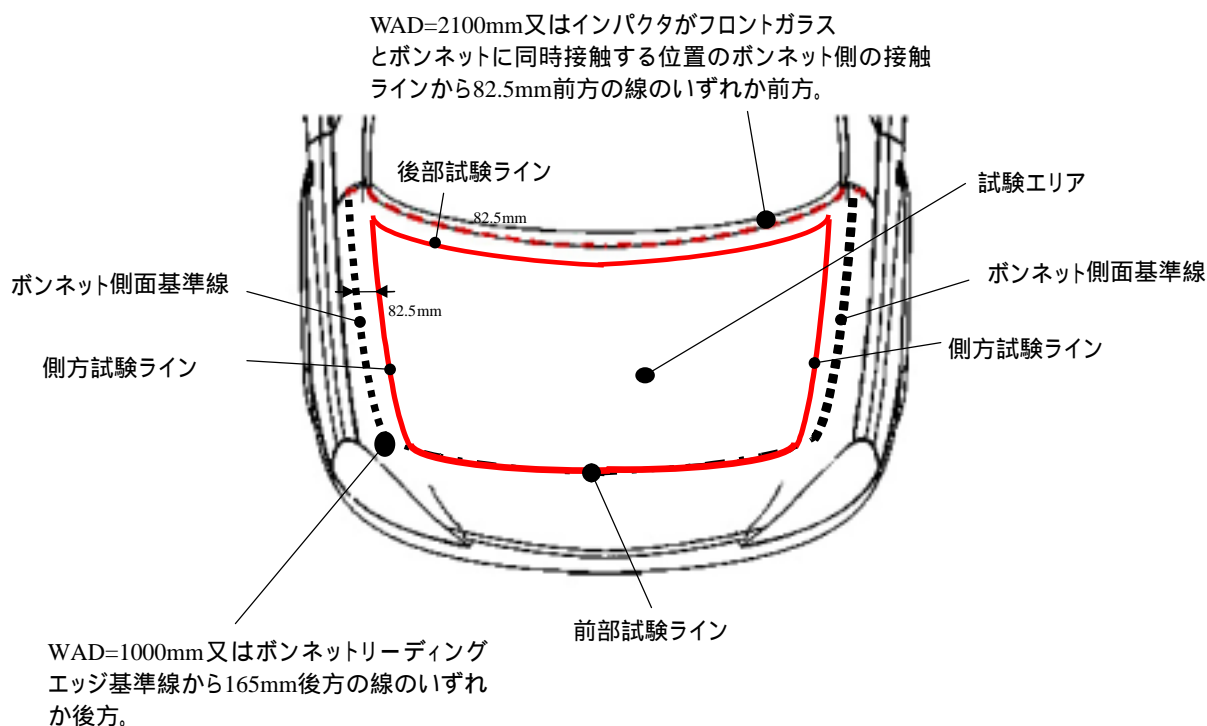


## 試験エリアの決定方法について

試験エリアは、前部試験ライン（WAD が 1000mm の位置又はボンネットリーディングエッジ基準線から 165mm 後方の線のいずれか後方。）後部試験ライン [ WAD が 2100mm の位置又はヘッドフォームインパクトがフロントガラスとボンネットに同時接触する位置（この場合ワイパブレード、ワイパーム及び樹脂製のガーニッシュ等を取り外す。）のボンネット側の接触ラインから 82.5mm 前方の線のいずれか前方 ] 及び側方試験ライン（ボンネット側面基準線から 82.5mm 内側の線）で囲まれた領域とする。



### 基準平面：

車両が通常の乗車状態にあるときのすべてのタイヤ接触点を通る水平をいう。（図1参照）

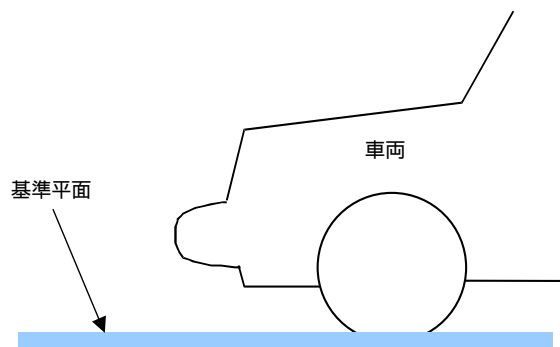


図 1：基準平面

## WAD :

車両の前後方向の軸を含む垂直平面と車両の接線について、車両前端の垂直下の基準平面上の点から当該接線の凸部を直線で結んだ線上にある基準平面上の点から任意の点までの距離をいう。(図2 参照)

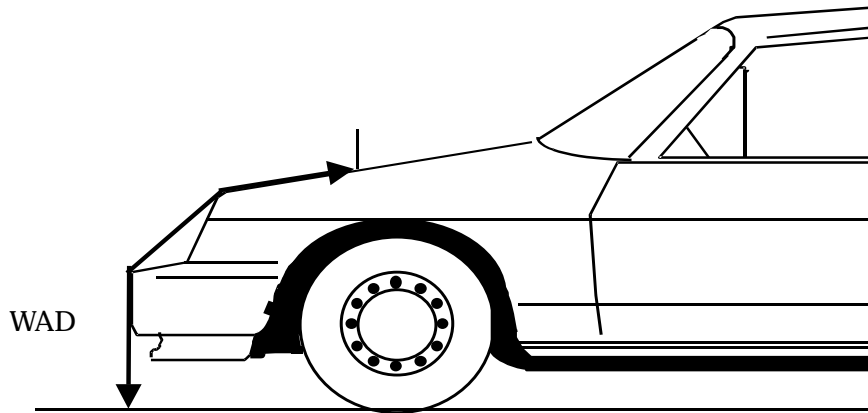


図2 : WAD の決定方法

## ボンネット側面基準線 :

車両の前後方向の軸に垂直な平面に含まれる直線であって基準平面と  $45^\circ$  の角度をなすものと車両側面上方との接点の車両前後方向の集合の線をいう。

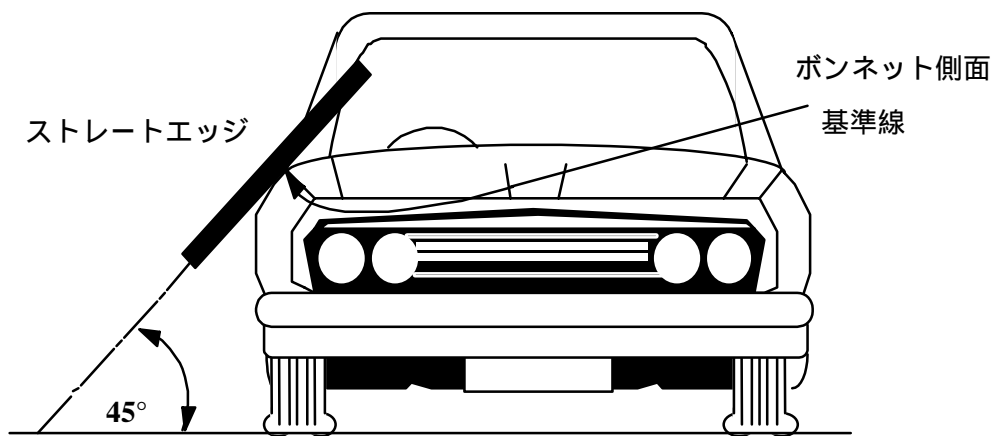


図3 : ボンネット側面基準線の決定方法

## ボンネットリーディングエッジ(BLE)基準線 :

車両の前後方向の軸を含む垂直平面に含まれる直線であって鉛直線から車両後方へ  $50^\circ$  の角度を成し、かつ基準平面からの高さが  $600\text{mm}$  の位置を下端として長さ  $1\text{m}$  のもの(以下「ストレートエッジ」という。)と車両前面上方との接点の車両の横方向の集合の線をいう。

ただし、以下の場合にはこれによらず以下の方法による。

(1)ストレートエッジが車両ボンネット面と平行になる場合(図4(3)参照)

ストレートエッジの傾斜角を  $50^\circ$  から  $40^\circ$  に変更して BLE を求める。

(2) ストレートエッジ上端が接する場合 (図 4 (4) 参照)

WAD1000mm の位置を BLE とする。

(3) ストレートエッジがバンパーに接する場合 (図 4 (5) 参照)

バンパーが無いものとして BLE を求める。

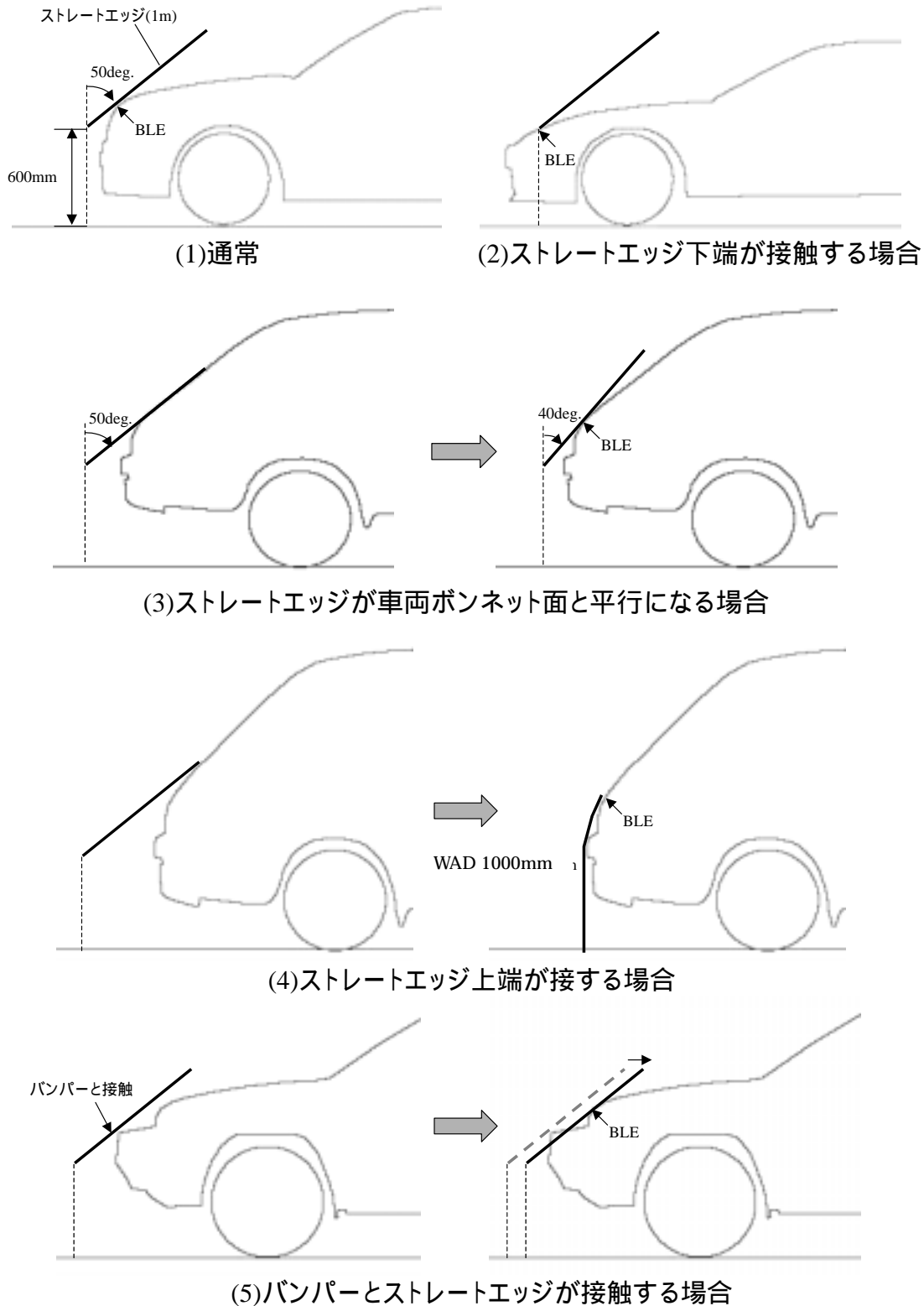


図 4 : ボンネットリーディングエッジ基準線の決定方法